

参考情報

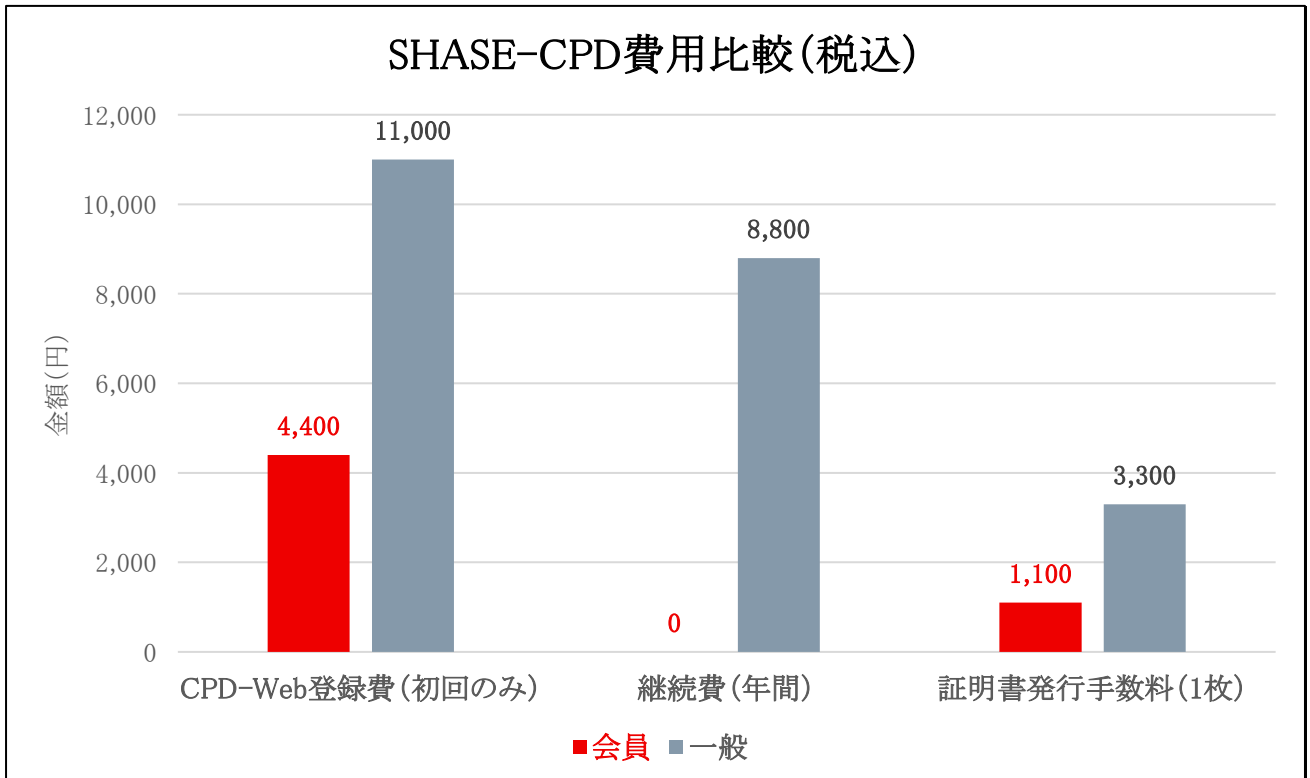
① SHASE-CPD の特徴

【CPD ポイントの対象の多さ】

自己研鑽の機会を広く確保するため、他団体が主催する講習会などについても積極的に活用するよう推奨しています。また、業務経験、受賞、論文執筆など様々なものを自己研鑽として CPD ポイントの対象にしております。「SHASE-SPD の分野と課題」と「SHASE-CPD ポイント表」を確認のうえ、「エビデンス提出に関する注意事項」に従って終了後に申請してください。

【当法人の会員になることによるメリット】

- ✓ CPD を低コストで利用可能



※継続費は毎年度末に請求させていただきます。

- ✓ 当法人が実施するイベント

当法人は CPD 対象の研修やシンポジウム等を実施しており、会員限定の行事もあります。非会員が参加できる場合でも、ほとんどのイベントで会員は優遇料金となります。

実施予定のイベントについては、[当法人トップページ](#)および[各支部のページ](#)をご確認ください。

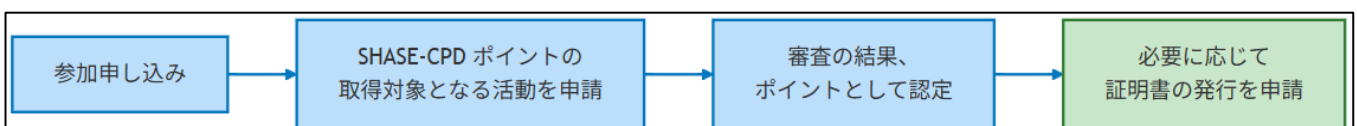
- ✓ 当法人の学会誌から CPD ポイントを取得可能

「学会誌購読用フォーマット」よりダウンロードしたレポートを添付して申請することでポイントを取得することが可能です。なお、1号につき1ポイントとしており、同一号についての複数回申請は認めません。

【SHASE 技術フェローの応募要件】

[SHASE 技術フェロー制度](#)に応募するには、250ポイント以上の累積取得ポイント数が必要です。

② SHASE-CPD のフローチャート



③ 実績証明書の様式

空気調和・衛生工学会 CPD実績証明書 設備技術者継続能力開発システム (SHASE-CPD)		研修分類・主催者・研修テーマ・内容 実施年月日 分野と課題 CPD分類 実時間 ポイント 合計 (単位数)
(以下、取得したポイントについて、詳細を記載)		
CPD会員番号 (会員番号) (氏名) 殿 (発行日)		
貴殿は、本会のCPD制度において、下記の単位を取得したことを証明します。 CPD実施期間 (対象期間) 取得単位 (単位数)	 公益社団法人 空気調和・衛生工学会	
取得単位の明細(取得単位は、分類ごとに年間上限を超えた場合、上限ポイントを計上しております)		
分類	CPDアイテム	取得単位
I 技術情報吸収等	① 技術士会共通講習受講	(以下、それぞれの 単位数を記載)
	② 学術講演会、技術講演会、セミナー、オープンカレッジ等の聴講	
	③ 受験講習会等の受講	
	④ 当学会の技術者研修会の受講	
	⑤ 見学会参加	
	⑥ 社会人博士課程・修士課程履修	
	⑦ 社会人夜間大学履修	
II 企業内研修・OJT	① 企業内研修プログラム受講(プログラムが明示されていること)	
	② OJT(プログラムが明示されていること)	
III 自己学習	① 専門書・学会誌読誦・通信教育等自己学習	
IV 業務経験	① 海外事業にて成果を上げた業務	
	② 成果を上げた業務等(責任者)	
	③ 同上(担当者)	
V 研究・技術成果報告	① 原著論文・技術報告掲載(査読付、単著・筆頭著者)	
	② 同上(査読付、筆頭以外の連名著者)	
	③ シンポジウム等論文(概要による査読付、単著・筆頭著者)	
	④ 同上(概要による査読付、筆頭以外の連名著者)	
	⑤ シンポジウム論文の口頭発表	
	⑥ 論文梗概(単著・筆頭著者)	
	⑦ 同上(筆頭以外の連名著者)	
	⑧ 論文梗概による口頭発表	
VI 情報提供・技術指導	① 技術解説記事執筆	
	② 技術圖書の執筆	
	③ 技術講演会、講習会等の講師、シンポジウムパネラー	
	④ 技術講演会、講習会、学術講演会の座長・司会	
	⑤ 学協会研究委員会等委員	
	⑥ 学協会研究委員会等委員長・主査・幹事	
	⑦ 原著論文査読・図書原稿査読	
VII 講師	⑧ 応急危険度判定等専門知識による社会貢献活動	
	① 社内研修会の講師	
VIII 受賞・資格取得・その他	② 大学での非常勤講師	
	① 受賞(当学会学会賞等)	
	② 当学会設備士	
	③ 関連資格・学位取得	
	④ 特許出願(受理)	

④ その他用語の解説

用語	解説
CPD	わが国においても、産業構造の変化、国際化に対応し、科学技術を担う技術者の継続能力開発が求められています。 設備技術者継続能力開発システム(Continuing Professional Development)は、これらの社会的要請に基づき、設備技術者の自己学習(継続能力開発)を支援するための制度です。
経営事項審査	公共性のある施設又は工作物に関する建設工事を発注者から直接請け負おうとする建設業者が必ず受けなければならない審査のことです。 ※ 詳細は(国土交通省ホームページにリンクします)を確認してください。
CPD-Web 登録費	SHASE-CPD システムへ新規登録するための費用です。現在は新規登録の受付は Web のみ対応しています。

⑤ 直近の主な書式・ポイント表の改定

令和 3 年 4 月 1 日より建設業法ならびに国土交通省告示第 246 号の改正に基づき、SHASE-CPD の各種書式を以下のとおり修正いたしました。

- ✓ 「自己学習、業務経験の登録に関する書類」について、旧書類に基づくエビデンスは受理できませんのでご注意ください。(2022 年 1 月以降)
- ✓ 改定しました「CPD ポイント表」の「II.企業内研修・OJT」、「III.自己学習」のポイントの適用は、2022 年 4 月 1 日からの適用になります。